

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年2月12日

上場会社名 大日本木材防腐株式会社  
 コード番号 7907 URL <http://www.d-m-b.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 龍一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 堤 時英  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 名

TEL 052-661-1502

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第3四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	14,939	—	189	—	182	—	103	—
20年3月期第3四半期	14,764	△8.1	53	△83.3	30	△90.4	△4	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第3四半期	24.96		—	
20年3月期第3四半期	△1.10		—	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第3四半期	13,255		2,375		17.9		575.48	
20年3月期	11,817		2,314		19.6		560.56	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,375百万円 20年3月期 2,314百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	7.50	7.50
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	1.9	290	96.7	250	83.9	130	111.3	31.48

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

### 4. その他

#### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

#### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

#### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 4,140,000株 20年3月期 4,140,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 11,526株 20年3月期 10,456株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第3四半期 4,129,142株 20年3月期第3四半期 4,131,931株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。  
 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローンに端を発した世界的な景気低迷及び急激な円高などの影響から、企業収益の減少や雇用情勢の悪化が深刻化するなど、景気の減速がより明確になりました。

木材業界におきましては、建築資材の需要に影響を与える新設住宅着工戸数は前年同期に比べ増加となりましたが、回復に力強さがなく、当業界に特に関係の深い戸建住宅市場も厳しい環境が続きました。

このような状況のなか、当第3四半期累計期間の売上高は積極的な販売活動により、149億3千9百万円（前年同期比1.2%増）となりました。また利益面では、売上原価率は改善されましたが本社社屋新築に伴う経費や貸倒引当金繰入額等もあり営業利益は1億8千9百万円、経常利益は1億8千2百万円、四半期純利益は1億3百万円となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における財政状態は、前事業年度末に比べ純資産が6千万円増加しましたが、総資産も14億3千7百万円増加したため、自己資本比率は1.7ポイント減少し17.9%となりました。増減の主なもの、資産では受取手形及び売掛金が6億8千9百万円、有形固定資産が3億6千万円増加しました。負債では、支払手形及び買掛金が15億6千万円増加し、借入金が1億7千4百万円減少しました。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期通期の業績予想につきましては、平成20年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 4. その他

## (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

## ② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

## ③ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

## (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

## ① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

## ② 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を第1四半期会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、第3四半期累計期間の売上総利益、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益がそれぞれ2,723千円減少しております。

5. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	669,488	512,373
受取手形及び売掛金	3,801,193	3,111,506
商品	899,595	861,850
製品	467,830	451,494
原材料	578,691	484,198
仕掛品	38,406	75,849
未成工事支出金	222,071	75,027
繰延税金資産	53,934	53,934
その他	229,801	239,720
貸倒引当金	△65,200	△22,900
流動資産合計	6,895,814	5,843,056
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,070,032	2,649,890
土地	2,180,814	1,798,225
その他(純額)	261,816	703,870
有形固定資産合計	5,512,663	5,151,986
無形固定資産	55,194	63,923
投資その他の資産		
投資有価証券	534,105	551,999
その他	438,547	264,411
貸倒引当金	△181,300	△57,500
投資その他の資産合計	791,353	758,911
固定資産合計	6,359,211	5,974,820
資産合計	13,255,025	11,817,877
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,387,488	4,827,481
短期借入金	2,594,072	2,707,509
未払法人税等	58,111	47,121
賞与引当金	54,203	109,033
その他	201,168	156,528
流動負債合計	9,295,043	7,847,673
固定負債		
長期借入金	919,449	980,942
退職給付引当金	145,842	152,261
役員退職慰労引当金	133,342	129,345
長期預り保証金	246,688	246,688
繰延税金負債	138,819	146,108
固定負債合計	1,584,142	1,655,345
負債合計	10,879,185	9,503,019

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	207,000	207,000
資本剰余金	4,491	4,491
利益剰余金	2,047,596	1,975,489
自己株式	△4,942	△4,525
株主資本合計	2,254,145	2,182,455
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	121,694	132,402
評価・換算差額等合計	121,694	132,402
純資産合計	2,375,839	2,314,858
負債純資産合計	13,255,025	11,817,877

(2) 【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	14,939,544
売上原価	13,194,232
売上総利益	1,745,312
販売費及び一般管理費	1,555,338
営業利益	189,973
営業外収益	
受取利息	367
受取配当金	14,847
為替差益	20,146
雑収入	4,589
営業外収益合計	39,950
営業外費用	
支払利息	32,569
手形売却損	14,741
雑損失	228
営業外費用合計	47,539
経常利益	182,385
特別損失	
固定資産除却損	2,900
特別損失合計	2,900
税引前四半期純利益	179,485
法人税等	76,406
四半期純利益	103,078

## (3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	179,485
減価償却費	221,166
のれん償却額	6,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	166,100
賞与引当金の増減額(△は減少)	△54,830
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6,419
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,997
受取利息及び受取配当金	△15,215
支払利息	32,569
固定資産除却損	2,900
売上債権の増減額(△は増加)	△747,410
たな卸資産の増減額(△は増加)	△258,276
仕入債務の増減額(△は減少)	1,580,355
未払消費税等の増減額(△は減少)	△67,611
その他	12,010
小計	1,054,821
利息及び配当金の受取額	15,224
利息の支払額	△31,635
法人税等の支払額	△63,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	974,873
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△62,000
定期預金の払戻による収入	84,000
投資有価証券の取得による支出	△99
有形固定資産の取得による支出	△604,566
有形固定資産の売却による収入	165
無形固定資産の取得による支出	△4,861
その他	△2,017
投資活動によるキャッシュ・フロー	△589,380
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△84,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△390,930
自己株式の取得による支出	△417
配当金の支払額	△30,935
財務活動によるキャッシュ・フロー	△206,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	△96
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	179,115
現金及び現金同等物の期首残高	447,373
現金及び現金同等物の四半期末残高	626,488

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第3四半期累計期間 〔自平成19年4月1日〕 〔至平成19年12月31日〕	
	金 額	百分比
I 売 上 高	14,764,312	100.0
II 売 上 原 価	13,421,528	90.9
売 上 総 利 益	1,342,784	9.1
III 販売費及び一般管理費	1,289,066	8.7
営 業 利 益	53,717	0.4
IV 営 業 外 収 益	33,774	0.2
V 営 業 外 費 用	57,374	0.4
経 常 利 益	30,118	0.2
VI 特 別 利 益	8,750	0.1
VII 特 別 損 失	41,564	0.3
税引前四半期純損失	△2,695	△0.0
法 人 税 等	1,831	0.0
四 半 期 純 損 失	△4,526	△0.0

## [部門別売上高]

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	増 減	(参 考) (平成20年3月期)
	(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		
建築資材部門	190,228 m <sup>3</sup> 12,473,605 千円	192,660 m <sup>3</sup> 12,870,226 千円	2,432 m <sup>3</sup> 396,620 千円	249,186 m <sup>3</sup> 16,528,221 千円
建築工事部門	583,664 千円	555,400 千円	△28,263 千円	832,857 千円
工業資材部門	6,181 m <sup>3</sup> 660,723 千円	5,039 m <sup>3</sup> 546,096 千円	△1,142 m <sup>3</sup> △114,626 千円	7,779 m <sup>3</sup> 826,894 千円
化成品部門	517,373 千円	465,642 千円	△51,730 千円	656,607 千円
環境資材部門	6,554 m <sup>3</sup> 307,512 千円	4,454 m <sup>3</sup> 283,023 千円	△2,100 m <sup>3</sup> △24,488 千円	8,408 m <sup>3</sup> 484,874 千円
不動産部門	221,434 千円	219,153 千円	△2,280 千円	294,407 千円
合 計	202,963 m <sup>3</sup> 14,764,312 千円	202,153 m <sup>3</sup> 14,939,544 千円	△810 m <sup>3</sup> 175,232 千円	265,373 m <sup>3</sup> 19,623,862 千円